



# フードバンク2h沖縄

～ 食べ物のもったいないを形に～ vol. 4

発行日 2011年2月  
住所: 那覇市上間294番地 2G-1  
連絡先 098-853-3001  
E-mail : info@2h-okinawa.org  
http://www.2h-okinawa.org/

## NPO法人格 遂に取得!

前号でNPO法人格取得に向けて申請中とお伝えしましたが、昨年十二月十日付けで沖縄県よりNPO法人の認証を受け、十二月二十一日付けで設立登記も終了し、NPO法人化したしました。

任意団体としての「フードバンクセカンドハーベスト沖縄」から「NPO法人フードバンクセカンドハーベスト沖縄」と名称も変わりました。

法人化によって得られる社会的な信用を十二分に活用して今後の事業を展開すると共に、NPO法人としての責任も自覚しながら、事業を行って参ります。

尚、法人格取得を機に会員を募り財政基盤の充実にも力を注ぎたいと思います。

これまで以上に、皆様からのご支援をお願いいたします。

代表理事 奥平智子

### フードバンクって?

直訳すると、「食糧銀行」。

何らかの理由で、まだ食べることができるにもかかわらず、捨てられてしまう食糧があります。フードバンクは、それらのまだ口にできる安全な食料を、企業や個人の方から寄付していただき、生活困窮者や施設に無償で提供する活動です。

人も食べ物も救うことができる、新しい『食のサイクル』それがフードバンクです。

### ～ フードバンク

#### セカンドハーベスト(2h)沖縄とは～

私達は、沖縄においてもったいない食品を活かすフードバンク活動を展開し、もったいない食料を少しでも減らすことを目的とし、持続可能な循環型社会の実現を目指して活動を続けています。

## 主な活動報告(2010, 9～2011, 1月)

### 2010年

- 9月 13日 フードバンク推進事業 第1回市民研修会
- 13日・14日 うるま市社協 うるみん祭りにてフードドライブ
- 14日 女性NPO立ち上げ講座に講師として参加
- 15日 沖縄大学フリーペーパー「Shiny」からの取材を受ける
- 20日 琉球新報読者感謝祭にてフードドライブ
- 25日 フリーマーケット in マリンプラザ東浜かねひでにてフードドライブ
- 10月 2・3日 沖縄市社協祭りにてフードドライブ
- 15日 「連合・愛のキャンパ」助成金授与式
- 16日 フリーマーケット in A&W 牧港店にてフードドライブ
- 30日 フリーマーケット in マリンプラザ東浜かねひでにてフードドライブ
- 11月 31日 沖縄県環境フェアにて出展 人形劇初披露
- 6日 沖縄NGOセンター講座にて講師として参加
- 12日 第2回フードバンク推進検討会
- 15日 うるま市平屋敷小学校にて人形劇と食育講話
- 20日 フリーマーケット in A&W 牧港店にてフードドライブ
- 22日 宜野湾市教育懇談会にて講師として参加
- 25日 フリーマーケット in 西原町マリンパークにてフードドライブ
- 26日 フードバンクシステム開発専門員指導
- 12月 11日 フリーマーケット in A&W 牧港店にてフードドライブ
- 12日 沖縄県キリスト教教会主催の県民クリスマス席上献金寄付
- 20日 連合沖縄・沖縄県労働者福祉基金協会チャリティーゴルフ基金より助成金授与
- 21日 第3回フードバンク推進検討会
- 27日 うるま市社会福祉協議会主催 教職員向け『福祉教育プログラム紹介』研修会にて講師として参加

### 2011年

- 1月 7日 業務始め
- 1月 11日 那覇市社会福祉協議会 赤い羽根共同募金助成金授与
- 1月 17日 フードバンク推進事業 第2回一般市民研修会
- 1月 26日 フードバンク推進事業 食品関連企業向け研修会

## 最近起こったうれしいニュース



報道によると、タイガーマスクが全国を駆け巡っているが、フードバンクでもうれしい出来事が時々起きている。

例えば、「以前、食糧をいただいて、ありがたかったので、何かの形でお礼がしたい。」という家族の方から、フードドライブ会場に食料を一個ではあるが、わざわざ届けてくださったことがある。こうした時の一つの食糧の重みは何物にも代えがたく重い。

また、困っていた時に、やはりフードバンクから食糧を受け取り、非常に助けられたという方から、「今では店を持てるまでになったので、開店に際しフードバンクの募金箱を置きたい。」とお申し出があったり、心温まる反応をいただいている。

皆様の善意で集まった食糧が、それを受け取った様々な方々の心まで温めて生きる力になっていることを実感する瞬間だ。

そして、私たちメンバーにとっても何よりの励ましとなっていることをお伝えしたい。

(F・I)

## スポンサー企業紹介

### ～ アトリエキーナ

那覇市若狭通りに工場をもつ、「アトリエキーナ」の商品は、シーサーを愛らしくかたどってつくられた「サクサクちんすこう」。沖縄を愛してやまないウチナンチュ（沖縄の人）たちが、一枚いちまい手作りしたおきなわのニュー・スタンダード・スイーツです。7種の味があるのもうれしいが、他にも南大東島産ラム酒を使用のカフェケーキ（3種）とトロピカルケーキ（3種）や、糸満農園産のワインを使用のワインケーキ（2種）などもラインナップ。沖縄の地産地消の商品開発と、県内外に向けた市場の拡大を目指しています。

3年前新聞でフードバンクを知り、一昨年から、規格外の商品のご寄付をいただいている貴重なお菓子メーカーです。「もっと多くの企業が門戸を開いて、必要性のあるフードバンクへ協力して欲しい。」と喜納社長は熱く語っておられます。

〒900-0031 沖縄県那覇市若狭  
2丁目 2-12-2F  
TEL 098-863-2149



## 食糧配布施設紹介

### ～ ティーンチャレンジ・ジャパン

アルコールや薬物などさまざまな依存症を抱え、悩んでいる人々やその家族をサポートし、それを克服するためのさまざまなプログラムを提供しています。

2005年に東京で設立され、2007年に沖縄更生センターができました。沖縄更生センターには、薬物、お酒、タバコなど一切の誘惑がなく、有害な情報源となりうるテレビや携帯電話もなく、12ヶ月間のプログラムを全寮制でスタッフと共同生活をしながら正しい思考・行動パターンを身に付けるための更生施設です。（男性専用）。

2008年にスタッフの方からフードバンクへ連絡があり、その活動の趣旨に賛同し食料を届け始めました。「いつも感謝します」と、食料を持っていくといつも笑顔で喜んでくれます。

<http://www.teenchallengejapan.com/>  
代表電話番号 090-5478-7300  
(山城テモテ)



## 企業・団体からの食糧寄付(敬称略・順不同) ※2010年9～2011年1月分の件数のみ報告させていただきます

- ◎株式会社 なかむら食品◎大塚製薬株式会社◎焼き肉牛将◎アトリエキーナ◎花卵ファーム◎キーコーヒー株式会社
- ◎株式会社アドリアインターナショナル沖縄営業所◎南西食品株式会社◎株式会社 琉珉珉◎繁多川食品
- ◎株式会社 富村商事◎株式会社 赤マルソウ◎コープおきなわ◎株式会社 ナンポー通商◎株式会社 ライトラスト
- ◎はいびす洋菓子店◎ファーストサービス株式会社◎株式会社 ファッションキャンディー◎モスフードサービス
- ◎CoCo 壱番屋北谷店 ◎その他 全33社

## 個人からの食糧寄付 ◆延べ 127名

### ご協力まことにありがとうございました。

ご寄付いただいた食料は、下記の施設等へお届けしています。今後ともご支援を宜しくお願いします。

## 食糧をお届けしている施設や団体(敬称略・順不同)

- ◎NPO 法人 プロミスキーパーズ◎NPO 法人 みのりの会◎児童養護施設 なごみ◎児童養護施設 愛隣園
- ◎児童養護施設 袋中園◎母子寡婦福祉連合会◎児童養護施設 石嶺児童園 ◎児童養護施設 島添えの丘
- ◎那覇市母子生活支援センター「さくら」◎福祉作業所エンジェル◎ミッドリンク地域生活支援センター
- ◎NPO 法人 地域サポートララちゃんぶる◎NPO 法人 ふいーるどばわー◎ファミリーハウス がじゅまるの家
- ◎ティーンチャレンジ・ジャパン◎愛の園◎NPO 法人 ソーバーキャンプ
- ◎その他支援窓口(役所・社会福祉協議会・母子寡婦会等) 全50か所

2010年9月～2011年1月の配布件数 156件 (内 支援窓口を通しての配布件数 112件)

## 募金箱設置ありがとうございます！(敬称略・順不同)

- ◎あぐる焙煎珈琲店◎まじゅんらんど◎ そば専門「てだこ」◎杏屋浦西店
- ◎八重山そば「さくま」◎秀のぱん工房「窯」◎沖縄そば「ちら一小」新都心店
- ◎回転寿司まぐる問屋やざえもんあつぷるタウン店◎Vita Smoothies
- ◎イタリアントマト Cafe Jr.那覇あつぷるタウン店◎NPO 法人沖縄ハイサイネット
- ◎熱烈タンタン麺 一番亭浦西店◎びっくりドンキー リうぼう天久店
- ◎CAFEがじゃんびら◎Cafe 海の香り◎スナック「プリマ」
- ◎木灰仕込み麺の沖縄そば「歓会門」

2010年9月以降の募金額は次号にてご報告予定です。ご協力ありがとうございました。

- 食料の引き取り・施設等への配達のための燃料費○広報活動のためのチラシ・パンフレット制作
- イベント時の準備費用○通信費(電話・郵送費等)などに活用させていただいております

## 募金箱設置店のご紹介 杏屋 浦西店



人を包み、食を彩る空間を  
浦添市当山 2-8-5  
TEL.098-874-4747

※学生音楽イベントで来場者にカップラーメンの寄付を募って頂きました！

## 「琉球楽団」おとぐる

### ～ ライブイベント『THE HARVEST』を終えて

代表 川満 航（琉球大学 観光産業科学部 産業経営学科 4年）

今回の『THE HARVEST』では、124 個ものカップラーメンが集まりました。直接イベントへ足をお運び頂いた方をはじめ、関わって頂いた全ての方々への感謝の気持ちでいっぱいです。124 個のカップラーメンの寄付により、フードバンクの活動に貢献したという“実感”を、私達自身を含めイベント参加者全員で持てたことが何より嬉しいです。

## 琉球楽団 おとぐる

<http://otogukuru.ti-da.net/>



# 災害備蓄用食料の寄付をいただきました★

東京のセカンドハーベストジャパンを通じて、2010 年 9 月沖縄県金武町にある電源開発株式会社より、災害備蓄用として保有している賞味期限前の食料約 1.5 トンの寄付を頂きました。災害備蓄用という特徴のため、調理なしでもすぐに食べることができ、保管や保存がしやすい缶詰類が多く、とても便利な食料でした。しかも「主食となるご飯」や「副菜となるソーセージや魚缶」など種



類も豊富でした。3 回に分けて食料を事務所に運び、15 の施設や団体等に提供しました。

災害備蓄品は、皆さんご存知のように、もしもの備えのために準備してあるものです。使わないに越したことはないのですが、備蓄品の入れ替え時には、実に「もったいない食料」となります。今後県内の多くの企業が災害備蓄品を提供頂けることを期待しています。（仲村）

## フードバンクメンバー紹介

私がフードバンクに興味を持ったのはセカンドハーベストの活動がテレビで放送されていたのを見てからでした。

食料廃棄はもったいないと思っていたので、その後しばらくして、沖縄で活動しているのかな？とネットで検索してみると奥平さんの活動にヒットしました。同じ番組を見て一人で活動を始めたのを知り、私にも何か出来ないかと初めは食料の寄付をしていましたが、講座を受けてボランティアに参加することになりました。

もっと沢山のの人に活動を知ってもらい参加していただければうれしいです。」 宜寿次

自分がフードバンクを知ったのは、約 3 年前の偶然目にした日本経新聞の記事でした。その記事でセカンドハーベストジャパンが行っているフードバンクの活動を知り、学生時代コンビニでのバイト時に食料廃棄の現状を知っていた自分は、直感的に「こんな活動はありそうでなかったけど絶対必要だ」と感じました。その記事で沖縄にもフードバンクがあることを知り、参加の機会を伺っていましたが、やっと約 1 年半前から参加させて頂いています。この活動は、日本が世界に誇る「もったいない」から始まる「新しい食のリサイクル」でありながら、結果的に食に困って

いる人々の支援にも繋がる「食のゆいまーる」でもあります。沖縄で今後もフードバンクが継続していけるよう頑張っていきたいです。 仲村

## セカンドハーベストジャパン活動体験記 続 2 回目

メンバー 仲村 一真

2 日目は、朝十時から上野

公園での炊き出しの準備に参加しました。前日の午後から準備は始まっていますが、当日しかできない作業であるスープの煮込みなどの作業に従事しました。準備が完了した炊き出し用の食料は車両で運搬し、ボランティアは各自、電車で移動しました。

上野公園では既に六百名

余りの人々が集まっており、炊き出しの食料配布を待っていました。炊き出しで配布される食糧は、大別して当日の昼飯と翌日以降も食べられる日持ちのする食料となっており、各食料をボランティアが給食当番のように配布していました。



私は当日の昼飯用の容器の回収係として、食べ終わった方々が持ち寄る使用済み容器を回収しました。

炊き出しには、準備作業も含めてボランティアが約二十数名参加し、年代は二十代の学生から六十代の定年退職者まで様々で、また外国人が約半数を占めていたのが印象に残りました。